# はじめにお読みください。

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	<ul><li>本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。</li></ul>	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入容器から インクが漏れている	●箱や注入容器に損傷はありませんか? →運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	<ul><li>●箱や注入容器に損傷がないのにインクが漏れていましたか?</li></ul>	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	<ul> <li>インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか?</li> <li>→ カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。</li> </ul>	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから 弊社詰め替えインクをご使用ください。
	<ul><li>◆インク注入口からインクが漏れていませんか?</li></ul>	インク注入口に貼られているシールをご確認ください。
	<ul><li>●ノズル部からインクが漏れていませんか?</li></ul>	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分な インクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	<ul><li>◆注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか?</li></ul>	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	● 詰め替え回数はオーバーしていませんか? → 詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替え にはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッ ジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	<ul><li>他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか?</li><li>→ 他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。</li></ul>	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決して ご使用にはならないでください。
	<ul> <li>●印刷面にインクが漏れていませんか?</li> <li>⇒カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。</li> </ul>	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	<ul> <li>カートリッジからインクは供給されていますか?</li> <li>→ 長期間ブリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。</li> </ul>	プリントカートリッジのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行っ てください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか?	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	• プリントカートリッジの調整は行いましたか?	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	<ul><li>カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか?</li><li>→カートリッジのノズル部に残ったインクが固まっている可能性があります。</li></ul>	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから 弊社詰め替えインクをご使用ください。
手などにインクが付着した	● インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

<sup>※</sup>インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。 ブリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とブリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

#### ■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】 TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012 (受付時間) 13:00~12:00 年中無休 エレコム総合インフォメーションセンター TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012 (ではいますのでは、 13:00~18:00 年中無休

### ELECOM

## 〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

取扱説明書

## **HEWLETT PACKARD HP129/130**用

THH-130

### この説明書をよく読んで 正しく作業してください。

#### 詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、 インクを注入しても正常印刷ができない場合 があります。詰め替えを行う前に印刷ができる かどうかを必ず確認してください。

#### ●詰め替えるタイミングについて

画面上にインク残量の警告表示が出た時点で 詰め替え作業を行ってください。

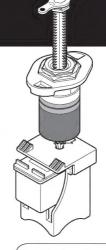
※2回目以降の詰め替えについては、インクの残 量表示が行われませんので、印刷状態を見なが ら早めに詰め替えされることをおすすめします。 ※別売の型番:THH-138(HP138用)染料ブラッ クインクは詰め替えに使用しないでください。 (同じブラックインクでもインク成分が違うため、 印刷不良になります。)

#### 事前にご用意いただくもの

- ●ペーパータオルか新聞紙
- 汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。
- ●ティッシュペーパー
- インク吸収および拭き取りに使用します。

#### ▲ ご使用および保管に関しての注意

- ●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用 前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業 を行ってください。
- ●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッ ジには使用しないでください。
- ・本製品対応以外のカートリッジ
- 空のまま、長期間放置したカートリッジ
- ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ ●お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ●インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場
- 合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水 でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてく ださい。
- ●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと 落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してく
- ●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられ ますので、できるだけ1年以内にご使用ください。
- ●ニードルを取り付けた注入容器は、立てた状態で保管してく ださい。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあ ります。



### セット内容 注入容器(顔料ブラック) 18ml 2本 ニードル 1本 ホルダー 1個 ホルダーキャップ 1個 注入口開け治具 プレート 1個 注入ハンドル 1個 注入口開け治具 2個(予備1個) 確認シート 吸引器 インク回収ボトル 1個 20枚(予備8枚) 確認シート 6枚 シール ポリ手袋 1セット ワイパークロス 3枚 取扱説明書(本紙) 1枚 注入ハンドル インク回収ボトル 注入容器(18ml) 顔料ブラック2本 ワイパークロス

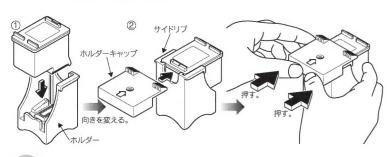
### インクの残量表示について

一度空になったカートリッジにインクを詰め替えて使用しますので、詰め替え作業後「インク残量が わからない」等が表示されますが、印刷は可能です。ただし、インクの残量表示は行われませんので、 インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見な がら早めに詰め替えされることをおすすめします。

### インク詰め替えの手順

## カートリッジをホルダーにセットします

①カートリッジの向きを確認し、ホルダーの中にカートリッジを入れます。 ②ホルダーキャップをホルダーのサイドリブにはめ込むようにしスライドさせ、ホルダー キャップが止まるまで押し込みます。



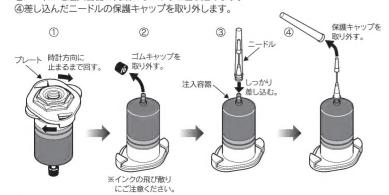
## インク注入口を注入口開け治具で開けます(2回目以降の詰め替え)

①注入口位置を確認し、注入口開け治具が止まるまで押し込みます。 ②止まったら注入口開け治具を抜き取ります。



## インク注入の準備をします

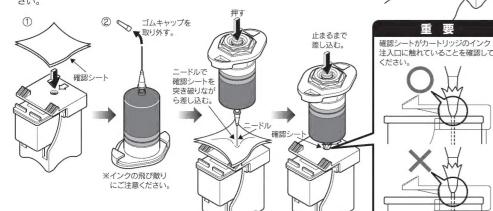
①注入容器にプレートを載せ、時計方向に止まるまで回しセットします。 ②プレート側を下にし注入容器を立て、ゴムキャップ(黒)を取り外します。 ③ニードルを注入容器の先端にしっかりと差し込みます。



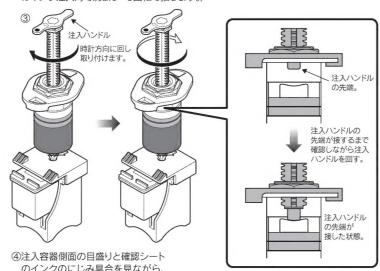
# インクを注入します

①インク注入口の上に確認シートを2枚置きます。

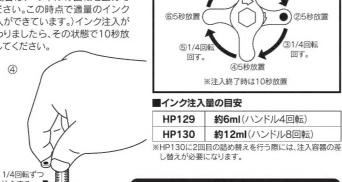
②ニードル用ゴムキャップを取り外し、確認シートを突き破る形でニードルをカートリッジ 内に差し込みます。この時、ニードルが止まるまでしっかりと注入容器を差し込んでくだ



③注入ハンドルをねじ回しの要領で時計方向に回しブレートに取り付けます。次に、側面か ら確認しながら注入ハンドルの先端が注入容器内部の中心に接するまで回します。(初回 のインク注入時で約2.5~3回転で接します。)



のインクのにじみ具合を見ながら、 インクを注入します。インクの注入 はハンドル1/4回転と5秒放置を繰 り返してください。(詰め替え1回分 のインク注入量はそれぞれカートリッ ジにより右下表の通りですが、ハン ドルが規定の回転に到達するより先 に確認シートにインクがにじんでき た場合は、ハンドルの回転を止めて ください。この時点で適量のインク 注入ができています。)インク注入が 終わりましたら、その状態で10秒放 置してください。



詰め替え注入サイクル

⑧5秒放置

1)1/4回転

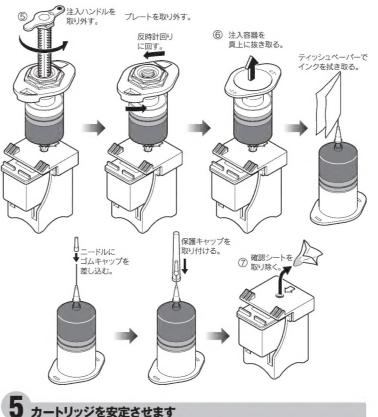
注入する。 注入ハンドルの回す方向を間違わないでください。 間違えますとインクが飛び散ったり、出なかったりします。 **1回転**で約1.5ml注入されます。 HP130 HP129 1回分 1回分 注入する. 注入する (4回転) (8回転) 注入量の目安までハンドルを回転させていなくても確認シ ートにインクがにじんできた場合はハンドルの回転を止めてください。この時点で注入作業終了です。 重要

確認シート

⑤注入ハンドルのみを反時計方向に回し取り外します。次にプレートを反時計方向に回し取 り外します。

⑥カートリッジから静かに注入容器を抜きます。ニードルの先端に付着したインクをティッ シュペーバーで拭き取り、ニードル用ゴムキャップをしつかりと差し込み、保護キャップを 取り付けてください。

⑦カートリッジから確認シートを取り除きます。

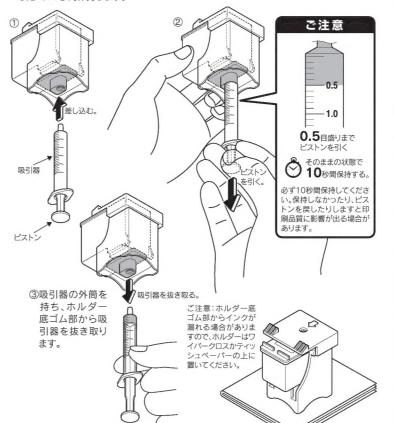


# 3 カートリッジを安定させます

印刷を安定させるためにカートリッジ内の空気・インクの抜き取りを行います。

①吸引器のピストンが奥まで押し込まれている状態で、ホルダー底ゴム部の穴へ吸引器の先

②吸引器のピストンを引き、インクが目盛りの0.5まできた時点で引くのを止め、そのままの 状態で10秒間保持します。



## 7 不要なインクをボトルに回収します

吸引器で回収した不要なインクをインク回収ボトルの中に押し出します。インク回収後はこ ぼれないようキャップをしてください。

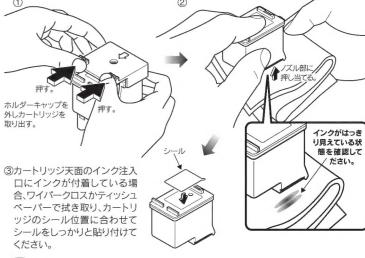


### カートリッジの取り付け準備をします

①ホルダーキャップを外し、ホルダーからカートリッ ジを取り出します。

②カートリッジのノズル部に厚く重ねたワイパークロ スかティッシュペーパーを押し当て、余分なインク を除去してください。4~5回繰り返し押し当て、イン クがはつきり見えている状態を確認してください。

ノズル部をこすったりしないでくだ み、印刷不良の原因となります。



# 8 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、プリントカートリッジの調 整とクリーニングを行った後、印刷確認を行ってください。

印刷が安定しない場合は、プリントカートリッジのクリーニングと印刷確認を交互に行ってくだ さい。プリントカートリッジのクリーニングを6回行っても印刷が安定しない場合は、[作業手順 5 カートリッジを安定させます]から再度作業を行ってください。

#### 2回目以降の詰め替え作業について

カートリッジ天面のシールをはがし、[作業手順2 インク注入口を注入口開け治具で開けます] を除き、作業手順1から作業を行ってください。

#### 器具の洗浄について

の状態で保管した場 合、インクが乾燥し固 まり次回の詰め替え作 業に支障をきたす恐 れがありますので、ホ ルダーや吸引器等は 水洗いと乾燥を行い 保管してください。

インクが付着したまま

### カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替え は行わず、新しいカートリッジをご購入ください。 ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使 用状況により限度回数まで詰め替えできない場合も

詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカー トリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替える とき便利です。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。